

障がい者芸術文化活動外部指導者派遣事業 外部講師一覧

	部門	氏名	専門	指導内容
1	美術	はやさき まさみ 早崎 雅巳	絵画 インスタ レーション	絵画制作(写実・抽象・デッサン・イラスト・漫画) ○水彩絵の具・ポスターカラー・スケッチブック・画用紙 立体造形・インスタレーション ○粘土・厚紙・段ボール等
2	美術	とみみひ ちえり 富久 千愛里 ＋ 富久だるま道場（だる ま制作）	絵画・造形	普段利用者が描く作品（一緒に）の世界を広げるようなアドバイスと制作ができればよいと思います。画材や材料なども提案し、楽しい時間になりたいです。 だるまの絵付けワークショップもできます。白いダルマに色を塗ったり、いろいろなものを貼り付けたり、仕上がりまでのお手伝いと材料の準備はこちらでできます。
3	美術	ホリグチさん	絵画 、コラー ージュ、洋 裁、造形	アート活動全般です。指導というよりは、一緒に楽しむ、遊ぶ、今、利用者さんが興味がありそうなことを拾い、提案する等です。自由に作り、自信をもってもらうことが利用者がアートを楽しむ、生活に張りが出るなどの効果があると信じます。まだ、あまりアートに興味がない方には、私が主にやっている人形のワークショップ等もできそうです。先日は、お正月飾りを皆で作るワークショップも経験しました。個性が出て面白いです。（今治の「あまから研究室」という放課後デイに時々行っています。 材料は 絵の具（できればアクリル）、糸、紙、段ボールなんでもOKです。
4	美術	たまい えりこ	絵画・工作	○個人 絵画（紙や布、段ボール、傘などに絵の具や墨で描く。 工作（粘土工作、紙工作など） ○共同制作 トンネルアート（長い紙やビニールシートに全員で絵をいかたり、ぬったりし、 工作と組み合わせる。）
5	美術	atelier chie	陶芸	・作陶 ・手びねり ・器の作り方 ・焼き方 ・土、道具等を持って行けます。聞いていただければと思います。 窯の有無等 状況によって相談してください。
6	美術	えんどう窯 遠藤裕人	陶芸	陶芸 ・粘土遊びを中心にして立体作品に挑戦しよう。 ・粘土板で皿などを作る。 ・石膏型を持参して、器制作 ・石膏型の制作の指導 ・作った皿に釘などで絵をつける。 材料等 ・陶芸用土 30cm角のコンパネ、日本手ぬぐい
7	美術	もりおか もえこ 森岡 萌子	美術教育、 木工	○身体障がいのある方向けの芸術指導 補助具作りやアプローチの方法 （ひも、洗濯ばさみ、針金、板等を使って） ○絵や画材、展示方法のアドバイス
8	美術	いしざき みかこ 石崎 三佳子	県美術館 専門学芸員	【派遣指導】 ○フェルトdeポシェット&ペーパーウェイト ※詳細別紙①参照 羊毛を縦横に並べ、フェルトにします。ふわふわの羊毛が石鹸水をかけて擦ることで触感が変わっていくのを楽しみましょう。 ○おひさま写真 ※詳細別紙②参照 美しい青色が特徴的な写真の古典印画法です。布に感光液を塗り、太陽の光を当てて露光します。光を当てたところだけ青色に変化するという特徴を利用して、モチーフの形を写し取ります。 【美術館・アトリエでの指導】 ○シルクスクリーン ※詳細別紙③参照 版画技法の1つ、複数作品ができます。版となる布目にインクを通すところ、通さないところをつくり、その布目の上からインクを通過させ、紙や布に刷ります。※作品サイズA4／1色2版／参加者3名 ○要相談 アトリエ1 版画・・・4名 アトリエ2 染色、木工、写真など多目的・・・8名
		たしろ あやこ 田代 亜矢子	県美術館 専門学芸員	
		たかぎ まなぶ 高木 学	県美術館 教育専門員	
9	舞台	なかむら かずのり 中村 和憲	音楽全般 （歌、演 奏、作曲）	歌、演奏等 表現指導 ボイストレーニング 作曲（オリジナルの楽曲制作など） 【必要な器材】 ・ピアノ（持参可能）
10	舞台	しんみょう ま ゆ み 新名 真裕美	舞台	・自己表現をするワークショップ ・音楽、動き、芝居踊りを楽しむワークショップ ・朗読劇にチャレンジしよう ・オリジナルミュージカルにチャレンジしよう ・オリジナル劇を作ってみよう

フェルト de ポシェット&ペーパーウェイト

1. 内 容 羊毛を縦横に並べ、フェルトにします。ふわふわの羊毛が石鹼水をかけて擦ることによって触感が変わっていくのを楽しみましょう。
2. 材料・道具 ポシェット：羊毛 30g、ナイロン袋、洗剤、コンロ、洗濯機
ペーパーウェイト：羊毛 15g、石、ナイロン袋
3. 費 用 300 円程度
※美術館で頒布している羊毛（白・茶）となります。
※最適はメリノ羊毛（羊毛：500 円/100g+送料）となり、その都度の発注になります。人数如何により、費用は変化します。
4. 所要時間 1 時間半程度
5. 参考写真



おひさま写真

1. 内 容 美しい青色が特徴的な写真の古典印画法です。布に感光液を塗り、太陽の光を当てて露光します。光を当てたところだけ青色に変化するという特徴を利用して、モチーフの形を写し取ります。
2. 材料・道具 感光液、筆、容器、はさみ、ドライヤー、セロハンテープ
段ボール、食用ラップ、モチーフとなる素材（葉、ビーズなど）
※感光液を洗い流すため流しが必要となります。
3. 費 用 感光液（100ml）350円
※100ml単位での販売となります。
※T シャツやトートバッグなど作品の下地となるものはご持参ください。（布のエコバッグは1枚100円で販売）
※モチーフとなる素材はご持参いただいても構いません。
4. 所要時間 1時間～1時間半
（天候によって変わります。雨天時は実施できません。）
5. 参考写真



シルクスクリーン

1. 内 容 版画技法の 1 つ、複数作品ができます。
版となる布目にインクを通すところ、通さないところをつくり、その布目の上からインクを通過させ、紙や布に刷ります。
※作品サイズ A 4 / 1 色 2 版 / 参加者 3 名
2. 材料・道具 紗枠、感光乳剤、落版剤、サラダ油インク、マスキングテープ、刷るもの（紙 or 布）
感光焼付機、乾燥機、バケツ、刷り台、スキージー、ヘラ、ボロ布、新聞紙
3. 費 用 700 円程度（刷るものを除く）
※美術館友の会で上記材料は販売しています。
4. 所要時間 4 時間程度
※参加人数により変動します。
5. 参考写真



